

》 かもしか号 10月の巡回日程 《

日	地区	ステーション名	駐車場所	時間
2日(金)	大船渡①	ドレミ保育所	正面玄関前	12:30
		大船渡地区公民館	駐車場	13:00
		田中	田中東団地駐車場	13:30
		ケアホーム平	正面玄関前	14:00
		下平	下平公園	14:30
5日(月)	盛 ・大船渡③	屋敷	及川清一さん宅付近空地	13:05
		川原	野々田アパート駐車場	13:35
		蔵ハウス大船渡	正面玄関前	14:10
		みどり町	みどり町団地駐車場	14:50
		盛小学校	放課後児童クラブ付近	15:35
7日(水)	立 ・猪川②	前田	前田公園付近空地	13:10
		百年の里	正面玄関前	13:40
		デイサービスセンター立根	正面玄関前	14:20
		平田	平田公民館駐車場	14:50
		中井沢	下中井公民館駐車場	15:30
8日(木)	猪川① ・大船渡②	いかわこども園	正面玄関前	13:30
		福祉の里	大洋会本部前	14:10
		大船渡北小学校	駐車場	15:05
		気仙苑	正面玄関前	15:35
14日(水)	吉 ・浜	吉浜荘	正面玄関前	11:00
		吉浜地区拠点センター	駐車場	11:30
		吉浜小学校	校舎前	13:00
		吉浜こども園	駐車場	13:40
		下通	本郷集会所前	14:10
		根白	根白消防センター前	14:45

日	地区	ステーション名	駐車場所	時間
15日(木)	越喜来	さんりくの園	正面玄関前	13:45
		所通	市役所三陸支所駐車場	14:25
		甫嶺	甫嶺公民館駐車場	15:15
16日(金)	日頃市	鷹生	鷹生公民館駐車場	12:30
		日頃市小学校	正面玄関前	13:00
		ひころいちの郷	正面玄関前	13:50
		関谷	旧ＪＡ日頃市支店前	14:20
		長安寺	長安寺駐車場	15:00
21日(水)	末崎	内田	長源寺駐車場	13:00
		ふるさとセンター	ふるさとセンター駐車場	13:30
		つばきの丘	正面玄関前	14:00
22日(木)	赤崎	碁石	碁石公民館駐車場	14:35
		大洞	大洞団地駐車場	13:10
		あかさきこども園	駐車場	13:40
		蛸ノ浦応急仮設住宅	駐車場	14:15
26日(月)	猪川③	長崎	貴船神社付近	15:00
		中井	田村理容さん前	13:00
		長谷堂	長谷堂アパート駐車場	13:30
		祥風苑	正面玄関前	14:00
30日(金)	綾里	猪川小学校	正面玄関前	14:30
		綾里応急仮設住宅	駐車場	14:10
		綾の里	正面玄関前	14:40
		DCMニコット綾里店	駐車場	15:10

※津波・大雨・大雪・暴風等の気象注意報・警報の発令および交通状況により、移動図書館車の巡回を中止する場合があります。あらかじめご了承ください（巡回中止の場合、返却期限を延長します）。

新着図書から
ご案内

よ み ら い 読んで未来

■趣味・実用書

- 中国人は日本で何をしているのか（中島 恵/著）
- 脳のオイル交換（根本 千代子/著）
- 元小学校の先生が教えるいちばんやさしい片づけの授業（かおるこ/著）
- 静かな時間の使い方（安斎 勇樹/著）

■小説・エッセイ

- 永遠の記憶（東野 圭吾/著）
- 雨が降ったら（寺地 はるな/著）
- 知らなくても味わえる漢詩（安田 登/著）
- インパールに陽は落ちて（砂金 文昭/著）

■絵本・児童書

- ロボット、被災地へ行く（中松 まるは/作）
 - まるごとわかる!世界の乗りもの大図鑑（DK社/編集）
 - ガチャガチャケースで!ボッチャ（日本ボッチャ協会/監修）
 - たおれる?たおれない?3本あし（かんちく たかこ/文、北村 裕花/絵）
- ※他にもたくさんの図書を用意してお待ちしています。

『なぜ建築家は無茶をするのか』

吉田 研介/著(草思社/刊)

著名な建築家が手掛けた建物が、その奇抜なデザインで物議を醸すことがあります。腐敗する木のルーバー、間仕切りが全くない家など、一見無茶に見えるデザインには、そうまでして成し遂げたい意図があるのか。自身も建築家である著者が、隈研吾や安藤忠雄ら8人の建築家について、作品に触れながら忖度なしで語ります。困難な建築だからこそ挑みたい、そんな建築家の性が見えてくるエッセイです。



大船渡市立図書館 TEL0192・26・1040

まちの話題

8/12 夏の恒例イベント！ okirai summer2026

ど根性ポプラ広場で「okirai summer(オキライサマー)」が開催され、打ち上げ花火や音楽ステージで会場が盛り上がりました。実行委員長の中野圭さんは、「夏がきたら祭りがある、そんな当たり前を今年も作ることができた。支えていただき、ご協力いただいた皆さんに心から感謝しています。来年もよろしくお願いします!」と、来年の開催へ意欲を見せました。



夜空に圧巻のポプラと花火

8/16 ふるさとづくりと鎮魂・交流を願って 三陸港まつり

三陸町越喜来で「三陸港まつり」が開催されました。昭和48年夏に、当時の20代が集う浦浜青年会が発案してスタートした三陸港まつり。53年が経過した今でも、お盆行事の一つとして地域に定着しています。実行委員長の古水力さんは、「人口減少が加速する昨今、継続はたやすすくないものの、ふるさとづくりとともに鎮魂と交流の輪が広がることを願い、活動を受け継いでいます」と話しました。



由緒ある灯籠行列

8/29 青春の1ページが刻まれる 「大高祭」開催

大船渡高校で「大高祭」が開催されました。今年初の試みとして、生徒がPR動画の制作を企画。高校では公式アカウントを持たないことから、市公式Instagramで投稿。1000を超える「いいね」を集めました。生徒会長の菅生暖喜さんは、「たくさんの人が来てくれてとても嬉しい。地域の人に恩返ししながら、大船渡高校の魅力を発信したい」と話し、来場者はステージ発表や出店などを楽しみました。



吹奏楽部による演奏

8/30 大船渡の未来に願いを込めて 「初さんま祭」開催

下蛸ノ浦漁港広場で、未来蛸ノ浦実行委員会主催の「大船渡初さんま祭」が開催されました。遠野市から毎年訪れる高橋蘭々さんは「今年もおいしいサンマを食べることができてよかった」と笑顔で話しました。主催スタッフからは、「市の全面的な協力のもと、恒例となっているこの祭りを開催して、全国の皆さんにサンマを提供し続けたい」と力強い意気込みがあり、今後の豊漁が期待されます。



大船渡の旬の味！秋の味覚に舌鼓